



SHIBETSU

11 広報

2017(平成29年)Vol.609

海・山・川・大平原がおりなす 感動の大地・しべつ標津町

手塩にかけた自慢の乳牛! 標津町総合共進会が開催されました

第4回標津町総合共進会(町・JA標津主催)が、10月7日、トド山家畜消流ターミナルで開かれ、酪農家が育てたよりすぐりの乳牛が審査され、日頃の成果を競い合いました。

株式会社野澤組(帯広市)の高橋良典さんを審査員に招き、ジュニアリードマンショウや女性リードマンショウを含む、全13部門の厳正なる審査が行われた結果、経産牛および未経産牛の最高位賞の2大タイトルを、千葉祥一さん(東川北)が勝ち取り、ベストリードマンには熊谷晴光くん(標津小2年)が選ばれました。

このほか会場では、JA標津青年部・女性部による焼き鳥や温かいそばなどの販売、モージェルとの記念撮影、仔牛とのふれあいコーナーなどが設置され、来場者はのどかな秋のひとつときを楽しみました。



the most beautiful
villages
in japan

お知らせします



財政状況の公表①

ま ち 郷土の台所事情

平成28年度各会計決算がまとまりましたので、本町の財政状況を今月と来月の2回に分けて、町民の皆さまにお知らせします。

◆平成28年度各会計決算の状況

一般会計 行政運営の基本的な経費が計上されている会計

収入	81億 1,116万円
支出	78億 7,019万円
差引	2億 4,097万円
	(支出前年比 +28.4%)

経常収支比率72.5%(前年度72.2%)
財政構造の弾力性を測定する比率。この比率が低いほど、財源に余裕があると考えられます。
平成27年度の全道町村平均は81.5%。



特別会計・企業会計 特定の収入で事業を行うために設置された会計



一般会計繰入金のうち国から地方交付税で補てんされる部分を除いた金額

国民健康保険事業 疾病治療の保険給付などを行う会計

収入	8億 1,276万円	一般会計からの繰り入れ	6,608万円
支出	8億 1,243万円	うち税などで負担する分	4,857万円
差引	33万円		
	(支出前年比 △ 2.0%)		

介護保険サービス事業 相談業務、介護予防、居宅介護支援事業を行う会計

収入	2,684万円	一般会計からの繰り入れ	2,324万円
支出	2,684万円	うち税などで負担する分	361万円
差引	0万円		
	(支出前年比 + 15.0%)		

介護保険事業 介護や機能訓練の保険給付などを行う会計

収入	4億 823万円	一般会計からの繰り入れ	5,334万円
支出	3億 8,299万円	うち税などで負担する分	829万円
差引	2,524万円		
	(支出前年比 + 0.6%)		

後期高齢者医療 75歳以上の方の医療制度に関わる会計

収入	1億 1,818万円	一般会計からの繰り入れ	6,920万円
支出	1億 1,802万円	うち税などで負担する分	895万円
差引	16万円		
	(支出前年比 + 12.5%)		

簡易水道 水を安定供給するための会計

収入	1億 8,509万円	一般会計からの繰り入れ	0万円
支出	1億 7,660万円	うち税などで負担する分	0万円
差引	849万円		
	(支出前年比 + 26.2%)		

下水道 生活排水や雨水を安定的に処理するための会計

収入	2億 9,370万円	一般会計からの繰り入れ	1億8,903万円
支出	2億 9,370万円	うち税などで負担する分	1億 937万円
差引	0万円		
	(支出前年比 △ 0.3%)		

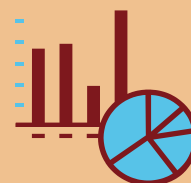
金山地域休養施設等 金山スキー場を管理運営する会計

収入	3,009万円	一般会計からの繰り入れ	2,697万円
支出	3,009万円	うち税などで負担する分	2,697万円
差引	0万円		
	(支出前年比 + 93.7%)		



病院事業 標津病院を経営する会計
収益的収支=管理運営の収支、資本的収支=施設整備の収支

<収益的収支>		<資本的収支>		一般会計からの繰り入れ 4億 2,203万円 うち税などで負担する分 2億 9,655万円
収入	8億 4,132万円	収入	9,715万円	
支出	8億 2,876万円	支出	9,715万円	
差引	1,256万円	差引	0万円	
	(支出前年比 + 5.7%)		(支出前年比 + 61.2%)	

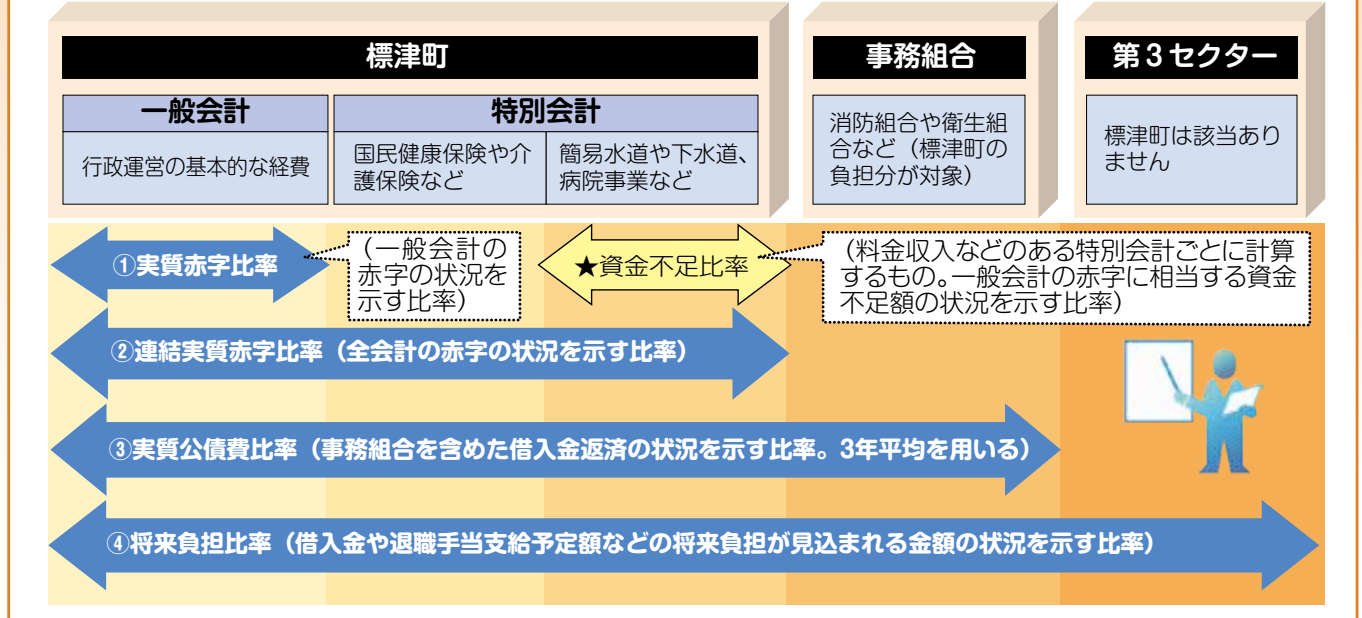


◆健全化判断比率の状況

道内自治体の財政破綻などをきっかけとして制定された「自治体財政健全化法」に基づき、財政の健全性を判断するための比率を算定しました。

健全化判断比率の概要

この法律では4つの比率で自治体財政の健全性が、1つの比率で公営企業(料金収入のある特別会計)の経営の健全性が判断されます。対象となる会計や事業は次のとおりです。



健全化判断比率の算定結果と基準

平成28年度決算に関わる比率の算定結果と健全化を判断する基準は次のとおりです。

★健全化判断4比率

比率区分	健全化判断比率		平成28年度の算定内容	健全化判断基準	
	平成28年度	平成27年度		早期健全化 (黄信号)	財政再生 (赤信号)
①実質赤字比率	—	—	一般会計が黒字となったことから、赤字比率は算定されません。【参考：黒字比率 5.8%】	15%以上	20%以上
②連結実質赤字比率	—	—	全会計の合計が黒字となったことから、赤字比率は算定されません。【参考：黒字比率 11.1%】	20%以上	35%以上
③実質公債費比率	7.6%	8.3%	借入金返済のピーク(平成15年度)を過ぎたことから、この比率は毎年改善しています。	25%以上	35%以上
④将来負担比率	—	—	充当可能財源が将来負担額を上回るため、負担比率は算定されません。【参考：負担比率 ▲52.2%】	350%以上	

『全比率』健全化の基準をクリア

★資金不足比率

会計区分	平成28年度の比率	算定内容等
病院会計	—	各会計とも資金不足額がないため、資金不足比率はありません。(平成27年度も比率はありませんでした) 〔経営健全化基準は20%以上〕
簡易水道会計	—	
下水道会計	—	
金山休養施設等会計	—	
サーモンパーク会計	—	

これらの基準は、本町のような財政規模の市町村に適用される比率です。



教えて!

政策パッケージ Vol.2

「人口減少時代に挑戦する政策パッケージ」の実践にあたって寄せられた「事業の内容をもう少し詳しく知りたい」というご意見にお応えして、先月号に引き続き政策パッケージの事業を紹介します。

今回は…

“住宅取得の支援”

“住宅取得助成”って、どんな事業なの??

■「マイホームを手に入れたい!」そんな希望を叶えるため、**最大300万円**を助成し、**住宅の新築、中古住宅の取得**を応援しています。



新築

最大で、合計**300万円**の助成!

【基本額】
工事契約金額の10%
最大200万円

【加算額】
元請けが町内業者の場合
50万円プラス

【加算額】
移住者の場合
50万円プラス



中古住宅

最大で、合計**100万円**の助成!

【基本額】
住宅の固定資産評価額の2倍の10%
最大50万円

【加算額】
移住者の場合
50万円プラス



“住宅リフォーム助成”って、どんな事業なの??

■「わが家を改築したい!」、「これから購入する中古住宅を、もう少し住みやすく整備したい!」そんな希望を叶えるため、**最大50万円**を助成し、**住宅環境の整備**を応援しています。



リフォーム(改築)

最大で、合計**50万円**の助成!

※リフォーム助成と、上記の中古住宅取得助成を組み合わせると、最大150万円の助成金に!

工事契約金額の20%
最大50万円

“利用者の声”



◎この助成金がなかったら、町外に家を作るつもりでしたので、町内に建築するきっかけになりました。(40代のご夫婦)

◎改築を決心するきっかけとなりました。今後の80代に向けて、安心して生活できるのでホッとしております。(70代のご夫婦)

問合せ 建設水道課 建築・住宅担当 ☎ 82-2131 (内線 238)

「知床・地方版図柄入りナンバー 導入検討協議会」からのお知らせ

先月号の折込チラシでお知らせしましたとおり、現在、自動車のナンバープレートに「知床」を表示する『ご当地ナンバー』の導入に向けた検討を行っています。今後、検討状況や導入に関するQ&Aなどを広報紙や町ホームページに掲載し、町民の皆さまに随時お知らせします。

■検討状況

- 9月20日に協議会メンバーの実務担当者会議が羅臼町で開催され、ご当地ナンバー導入の周知方法や図柄の選定方法などの検討を行いました。
- 協議会メンバーに、オホーツク管内の小清水町が新たに加わりました。

■今後の予定

- 今年度中に、北海道を通じて「導入申込書」を国に提出します。その後、導入することが正式に決定された場合、来年度は図柄デザインの選定や導入の周知徹底を行います。
- ナンバープレートの変更が開始されるのは、平成32年中の予定です。

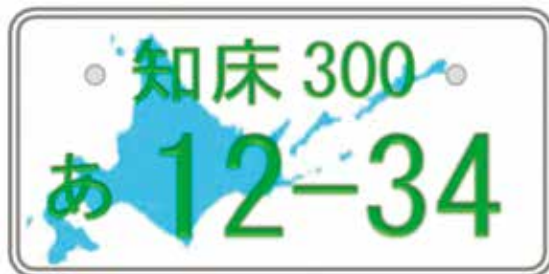
■ご当地ナンバーQ&A

Q. 対象の車種は？

A. 自家用車および事業用の大型・中型自動車、自家用の軽自動車です。

Q. 導入が決定されたら、突然強制的に変わるの？

A. 導入は平成32年から予定されていますが、導入以降に新規登録される自動車が「知床ナンバー」になります。導入以前から所有している自動車は、今まで同様「釧路ナンバー」のままです。ただし、希望すれば「知床ナンバー」に変更できます。



※イメージ

Q. 変更する場合、費用はどのくらいかかるの？

A. 「知床」の地名のみの場合は、これまでの釧路ナンバー交付手数料と変わりません。図柄入りの場合は、白黒・カラー版ともにその分の手数料が上乗せされます。

カラー版図柄入りの場合は、さらに寄付金分（おおむね一口1,000円）が必要となります。

【参考】現在全国で導入されている「ラグビーワールドカップ特別仕様ナンバープレート」の交付手数料は、7,910円となっています。

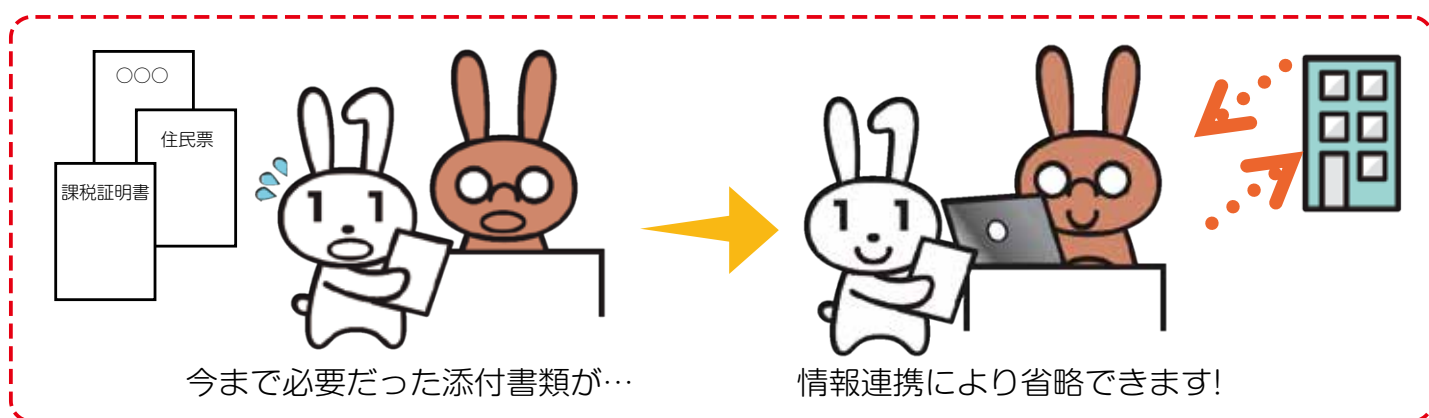
ナンバーの種類	登録条件
地名のみ	これまでと同じ手数料
地名と図柄（白黒）	これまでと同じ手数料+図柄入り手数料
地名と図柄（カラー）	これまでと同じ手数料+図柄入り手数料+1,000円以上の寄付

ご当地ナンバーに関するご意見やお問い合わせは・・・

企画政策課 企画調整担当 ☎82-2131（内線113）

マイナンバー制度の「情報連携」について

- 情報連携とは「マイナンバー法」に基づき、専用のネットワークシステムを用いて、異なる行政機関の間でマイナンバーから生成された符号をもとに特定個人情報をやり取りすることです。
- 各種手続きの際にマイナンバーを申請書などに記入することで、住民が行政機関などに提出する必要があった書類を省略できるようになります。平成29年秋頃より順次、添付書類が省略できます。
- マイナンバーを提供する際は、マイナンバーカードなどの本人確認書類（マイナンバー確認書類および身元確認書類）をご用意ください。



※手続きによっては、引き続き提出をお願いする添付書類がある場合があります。

※個別の事務手続きの際には、各行政機関の案内を必ずご確認ください。

Q. どのような手続きで添付書類が省略されるのですか？

A. 税や社会保障に関する一部の手続きで添付書類が省略されます。
具体的な手続きなど詳しくは、内閣府のマイナンバーホームページ (<http://www.cao.go.jp/bangouseido/>) をご覧ください。

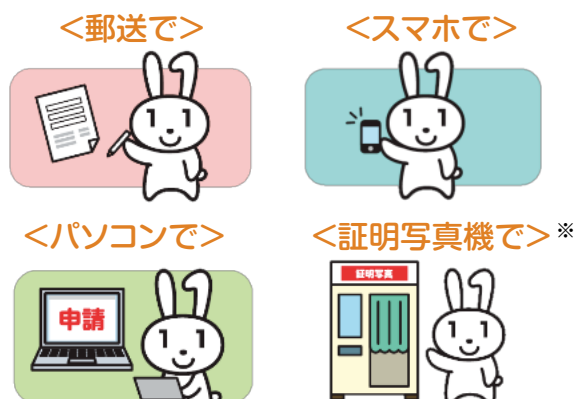
Q. 情報連携の記録を確認することはできますか？

A. ウェブサービス「マイナポータル」の機能「やりとり履歴」で確認することができます。
「マイナポータル」へのログインには、マイナンバーカードが必要です。

Q. 情報連携でマイナンバーが漏れることはありませんか？

A. 情報連携ではマイナンバーを直接用いず、情報保有機関ごとに振り出された符号を使用し、芋づる式に情報が漏れいすることを防止するなど、さまざまな対策を講じています。

“マイナンバーカード”の申請は簡単!



※機器の対応をご確認ください。

マイナンバー制度の安全対策Q&A



Q. マイナンバーが漏えいしたら、個人情報も全部漏れてしまうのですか？

A. 個人情報は一元管理しないので、芋づる式に漏えいすることはありません。

それぞれの機関が持つ個人情報を従来どおり分散して管理することで、情報漏えいの連鎖を防ぎます。

Q. 個人のマイナンバーを集めて、悪用されることはありませんか？

A. マイナンバーの利用範囲などは、法律で厳しく制限されています。

法律に定められた範囲を超えて収集や保管を行うと、刑事罰を科せられる場合があります。

Q. マイナンバーを他人に知られたら、なりすましの被害に合うのではないですか？

A. マイナンバーの手続きでは本人確認を必ず行い、なりすましを防ぎます。

マイナンバーを使った手続きでは、申請者のマイナンバー確認と身分証などによる身元確認が義務付けられています。

Q. マイナンバーのシステムでは、どのような安全対策をとっていますか？

A. システムにアクセスできる者を制限して、通信も暗号化しています。

不正なアクセスが行われないよう、第三者機関（個人情報保護委員会）が監視・監督しています。

Q. マイナンバーカードを無くしたら、ICチップの情報を盗まれませんか？

A. ICチップには、税や年金などの重要な個人情報は記録されません。

ICチップに記録されるのは、住所、氏名などの情報のみで、ICチップの利用には暗証番号も必要です。

Q. マイナンバーカードを持つと、個人情報が丸裸になることはありませんか？

A. マイナンバーカードで、個人情報を名寄せして管理されることはありません。

マイナンバーカードを作ったり利用したりしても、ICチップなどに個人情報が蓄積されることはありません。

問合せ先

マイナンバー
総合フリーダイヤル



マイナンバー
0120-95-0178

- 平日 9時30分～20時、土日祝 9時30分～17時30分（年末年始を除く）
- 紛失や盗難による一時利用停止は、24時間365日受け付けます

公式サイト

マイナンバー



秋の風物詩 オホーツクマラソンに817人



ゴール目前、最後の力を振り絞るランナー

9月17日、総合体育館を主会場に「第45回記念オホーツクマラソン大会(同実行委員会主催、今野千昭実行委員長)」が開かれました。
ウォーキングを含む5部門に、遠くは福岡県宗像市からのランナーもエントリし、距離別ごとに勢いよくスタート。走者らは、記念大会の特別応援団として参加したしべつとどわら太鼓保存会(渋谷順(会長)による勇ましい和太鼓の音色や、沿道からの声援を受け疾走しました。ハーフ・10kmの完走者には、恒例となつた「サケのまち」ならではの新鮮鮭が、標津漁協お魚普及協議会の協力のもと贈呈されたほか、町体育協会や学校関係者をはじめ、JA標津職員、警察官、町交通安全指導員ら146人が大会運営を支えました。

交通ルールを守り、 事故を防ごう



笑顔で啓発する標高生

秋の全国交通安全運動実施期間(9月21日～30日)初日の9月21日、国道272号線茶志骨パーキングで、町交通安全協会(出口亮会長)主催のもと、同協会加盟事業所15団体や交通安全指導員、警察関係者など115人が街頭啓発を行いました。
行楽や輸送繁忙などで交通量が多くなり、日没も早まるこの時期は、夕暮れ時の事故が増加傾向にあるため、通行車両のドライパーや同乗者へ啓発グッズを配布し、注意喚起を図りました。
毎年この取り組みに参加している標津高校からは3年生66人が参加し、通りかかった運転手へ元気よく安全運転への協力を呼びかけました。

一日の始まりはあいさつから



児童に声かけする老人クラブ寿会会員

健全な青少年を育てる標津町民の会(藤本謙二会長)主催の「秋のあいさつ運動」が、9月26日から4日間、各町内会や関係団体などの協力のもと、標津と川北市街の全9カ所で行われ、登校する児童や生徒にあいさつの大切さについて呼びかけました。
同会は、「1日の始まりはあいさつから。明るく元気に『おはようございます』と交わすことによって、1日が始まります」という言葉をスローガンに、春と秋の年2回、「明るく元気にあいさつ運動強化期間」を設け、通学路に啓発のぼり旗を立てて運動を推進。
地域ぐるみのあいさつ運動を展開し、子どもたちの健全育成を進めています。

しべつ未来塾が 中学生に命の尊さを諭す



胸骨圧迫を指導する大森さん(左)

本町の未来を担うリーダー育成や人脈づくりを目的に活動しているしべつ未来塾(土谷悠介代表)は、9月27日、町内両中学校で「いのちの教室」を実施しました。
講師を務めたのは、昨年11月に同塾が主催したサッカー教室が縁で、親交を深めてきたスポーツコメンテーターの大森健作さん。子どもたちに安全な環境下でスポーツを楽しむ、いのちの大切さを学んでもらおうとの理念に、大森さんも賛同し普及活動する(一社)アスリートセーブジャパンと連携したもので、道内の学校では初開催。
大森さんは、国内で年間6万人が心臓突然死で亡くなっている現実を生徒らに訴え、人体とAEDに見立てた専用教材を使って心肺蘇生法を教示。万が一の場面でも、勇気を持って1秒でも早く行動することの大切さを伝えました。

出会いや縁結びを求めて お相手探し



国後島を眺めながら語らう参加者

町結婚活動支援プロジェクト協議会主催の「知床しべつ♥恋物語2017」が、9月30日から2日間、町内で開催され、町外から参加した女性10人と町内の会社員や漁業者、酪農スタッフなど男性12人が参加しました。

両日とも天候に恵まれ、参加者はしべつ海の公園交流ハウス標津番屋での夕食交流会や野付半島の散策、男女ペア対抗のパークゴルフなど、短い時間ながらも終始和やかな雰囲気での交流。見事5組のカップルが誕生しました。

そのほかの参加者も、お気に入りの相手と積極的に電話番号やメールなどの連絡先を交換されており、将来を見据えた未永いお付き合いが期待されます。

スポーツの町！標津町 スポーツデーで秋を満喫！



優勝者に豪華賞品が贈られる玉入れに奮闘する参加者

9月30日、10月1日の両日、「ふれあいスポーツデー（同実行委員会主催、大垣勇実行委員長）」が総合体育館を中心とした各運動施設を会場に開かれました。

1日の本祭では、パークゴルフ、ミニテニス、ミニサッカーなどの各種大会・交流会や、親子や子ども同士で楽しく体力づくりできる「遊イソグ遊びセミナー」が行われたほか、秋味ラーメンなどの味覚市や毎年恒例となっているオーションびつくり市などが開催され、参加者は地域や世代を超えた交流を深め、スポーツの秋を満喫しました。

また、30日の前夜祭では、町内ナイトウォーキングやすぽと屋台ガーデンなどが行われ、2日間にわたり、同館周辺は盛大ににぎわいました。

汽笛とともに煙突から蒸気



自走する雄姿を多くの来場者が見守った

町が保存するC11型224号機蒸気機関車を、今年8月に旧根室標津駅跡地の転車台引き込み線へ移し、貴重な鉄道遺産をよみがえらせた標津転車台保存会（篠田静男会長）が、10月8日、同駅跡で「旧根室標津駅跡転車台公開イベント」を開き、町民や鉄道ファンなど約480人が来場しました。

移設した蒸気機関車のお披露目と旧国鉄標津線全通80周年記念を兼ねて行われたもので、復活を遂げた車両を見ようと遠くは沖繩県からの参加者も。来場者全員への記念カードの配布やSSLの運転体験などのほか、数量限定のご当地駅弁なども販売され、老若男女が思い思いに過ごしました。

この日は、川北駅から標津駅までの線路跡約10kmをたどる「フットパス」も行われ、約40人が3時間をかけて歩きました。来年は廃線30周年。同会では、記念イベントの開催を予定しています。

漁業者が町民へ感謝の印



曙町内会での配布の様子

標津さけ定置漁業部会（中村憲二部会長）と標津漁業協同組合（西山良一代表理事組合長）では、10月9日、サケ定置漁業者を除く町内2,241世帯に、水揚げしたばかりの新鮮な雄サケを1尾ずつ、各町内会の協力を得て配布しました。

この取り組みは、「サケのふるさと標津」の豊かな自然環境が町民によって守られていることに対し、両者が感謝の意を込め行っているもので、平成3年から始まり今年で27回目。

今年は全道的に來遊尾数が減少し、本町の漁獲量も記録的不漁となった昨年の半数にとどまっています。そのような大変厳しい状況下にも関わらず、無償で提供くださるご厚意に心から感謝します。

第53回 いべつあきあじまつり

第53回いべつあきあじまつり
 (町観光協会主催、千葉元会長)
 が、9月24日、サーモンパーク
 広場で開催されました。

会場では、各種サケ料理を味
 わえるグルメ屋台村や、地元の水
 産加工品・農産物販売、長野
 県生坂村の巨峰や野沢菜の販売
 などが行われ、約8,500人
 が来場しました。

朝獲り秋鮭激安販売には、新
 鮮な秋サケを求める方々が朝早
 くから列をなし、標準さけ定置
 漁業部会によるイクラ丼無料提
 供では、用意した千食が一瞬で
 完売しました。新企画のいくら
 風つまみ競争は、イクラに見立
 てたピンポン玉を、箸やスプー
 ンを使ってボウルからボウルへ
 移動させるタイムアタック。小
 さな子どもから大人まで楽しめ
 る競技で、優勝者にはイクラ1
 kgが贈呈されました。また、毎
 年恒例のあきあじ大漁つかみど
 りレースでは、参加者がいけす
 の中で泳ぐサケをつかむのに苦
 戦しながらも、最後まで懸命に
 ゴールへ駆ける姿が見られまし
 た。

そのほか、池田町の十勝牛丸
 焼きやワイン販売、「日本で最
 も美しい村」連合加盟団体によ
 る米やハチミツの販売、瀬口侑
 希さんによる歌謡ショー、ラッ
 キー抽選会などさまざまな催し
 が行われ、盛況のうちに終了し
 ました。



平成29年度



乳がん検診



※今年度最後の乳がん検診です。ぜひご利用ください。

- 1. 検診日時** 平成30年1月9日(火)～25日(木) 14時～15時
※マンモグラフィのみとなります。視触診はありません。
受診は1回です。
- 2. 会場** 町立中標津病院
- 3. 対象者** 40歳以上で2年以上未受診の女性
- 4. 料金** 2,300円 (40～74歳：S18.4.2～S53.4.1生)
1,200円 (75歳以上：S18.4.1生まで)
- 5. 定員** 26人
- 6. 申込期限** 12月1日(金) ※定員になり次第締め切りとなります。



乳がん検診の流れ

- ①希望日を予約します。
- ②案内と問診票が自宅に届きます。
- ③受診前に保健福祉センターひまわりで検診料金を納め、受診券を受理します。
※無料クーポン券が交付されている方は、クーポン券を利用できます。
- ④検診当日、受診券と問診票を持って町立中標津病院を受診します。
- ⑤検診（マンモグラフィ検査）を受けます。
- ⑥受診後、平成30年2月の第2週頃に、結果が自宅に届きます。

検診後の病院受診について

結果が精密検査や経過観察だった場合、医療機関は町立中標津病院を受診します。

増えている乳がん

乳がんは、女性がかかるがんの第1位です。
乳がんにかかる人は30代から増加し始め、50代前後を中心に最も多くなります。
早期発見でほぼ治癒するため、治りやすいがんといえます。
2年に1回、乳がん検診を受けましょう。

申込・問合先 保健福祉センター 健康推進担当 ☎82-1515 (内線512)

標津町の文化財

～地域の基層へ誘う先人の足跡～

第6回 幕末会津藩北辺防衛の物語①

●日本列島北辺の

もう一つの幕末史

クナシリ・メナシの戦いからおよそ70年、日
口の接触が繰り返される中、江戸時代末期の安
政元年（1854年）には日露通好条約が締結
され、択捉島とウルップ島の間、最初の日口
国境が定められました。

この新たに定められた国境警備のため、当時
蝦夷地と呼ばれていた北海道の開拓と警備に従
事したのは、東北地方にあった諸藩でした。中
でも、国境の最前線に当たる根室海峡沿岸の最
重要拠点を受け持ったのは、東北の雄藩である
会津藩でした。

徳川将軍家とも親密な関係にあった会津藩
は、後に戊辰戦争の末、滅びていくこととなり
ます。この動乱の時代、会津藩は日本列島の東
の外れでも活躍していました。しかしその歴史
は、当の会津でもほとんど知られていません。
この知られざる幕末会津藩北辺防衛の歴史を今
に伝えるものが、本町の文化財となっている『会
津藩士の墓』と、『御陣屋御造営日記』です。



写真1 町指定文化財『会津藩士の墓』
野付半島の道道沿いにある墓碑。幕末に標津に
派遣され、当地で亡くなった会津藩士とその家
族の墓です。毎年8月13日の早朝に供養祭が
行われています。

●隠れた幕末の志士 南摩綱紀

幕末会津藩に関わる2件の指定文化財は、当
時会津藩士たちが標津に陣屋を築き、ここで開
拓と北方警備に当たったことを伝える確かな証
拠です。この証拠を手掛かりに、全国各地に点
在する史資料を読み解くと、これまで知られる
ことのなかった、この時代の物語がみえてきま
した。

物語の主人公となるのは、文久2年
（1862年）から6年間、代官として標津に
派遣されていた会津藩士の南摩綱紀なんま つなひのりです。今
月号では、標津に派遣される前の南摩の経歴を
中心に紹介したいと思います。



写真2 町指定文化財『御陣屋御造営日記』
会津藩が標津に北辺警備の本陣を築いた時の記
録。陣屋は現在のホームックニコットの裏辺りに
設けられたと考えられています。

南摩は文政6年（1823年）、若松城下で
家禄300石の上級藩士の家の次男として生ま
れました。幼少期より聡明な子として知られ、
26歳の時、藩主の命により、全国から選ばれた
藩士たちが集う江戸の昌平しやうへい學問所に入門し
ます。ここで漢学を学んでいた頃、南摩は浦賀
に來航したアメリカ使節ペリー提督率いる黒船
を目の当たりにします。

黒船との遭遇は、南摩に外圧の脅威と共に、
西欧科学の先進性をも痛感させることとなりま
した。南摩が残した漢詩『除夜有感』には、古
代中国にあった楚そ國の長所を、敵国である晉しん國
が採り入れたように、西洋の長所を学ばなけれ
ば日本は西欧列強の侵略を防ぎきれない、とい

う趣旨のことばがつづられています。

当時黒船を前に多くの人々が、偏狭な攘夷論（西欧列強の外国人を実力行使で押しつけようという考え）や単純な開国論に沸く中で、南摩は先見の明をもって洋学修行に励むこととなります。

南摩が師事した洋学者に大阪の緒方洪庵という人物がいましたが、南摩が洪庵の適塾に入門したのと同じ年には、有名な福澤諭吉も入門し、南摩と共に洋学を学んでいます。

●南摩綱紀と松浦武四郎

幕末の探検家として有名な松浦武四郎は、文政元年（1818年）に伊勢国（現在の三重県）に生まれました。弘化2年（1845年）に最初の蝦夷地探検を果たして以来、合計6回に及び蝦夷地を訪れています。標津にも合計3回訪れており、2回目の訪問となる安政2年



写真3 南摩綱紀の肖像
（『環碧楼遺稿』より）

（1855年）には、婚姻色に身を染めた鮭が遡上する、秋深まる標津川の様子を前に、次の短歌を詠んでいます。

鮭もはや 日数へにけん しべつ河
せにつく鮭の 色さびにけん

また武四郎は、8月号で紹介した夕づ山チャシ跡の場所にも立ったようので、チャシ跡から望む眺望について、「筆紙に及ぶべき処にあらず」と、文章で表現し尽くせないほどの見事な眺めであることを日記に記しています。

こうした蝦夷地渡航の経歴により、武四郎は当時海防問題の第一人者として知られるようになっていました。

この武四郎が南摩と初めて出会ったのは、南摩がまだ昌平黌に通っていた頃の嘉永6年（1853年）12月でした。この年は6月に、



写真4 松浦武四郎の肖像
（松浦武四郎記念館提供）

先にも触れた黒船の来航がありました。黒船に衝撃を受けた南摩は、海防問題に詳しい武四郎の下を頻りに訪れ、交流を深めていったようので、武四郎の日記に記された訪問者の名には、南摩の名が何回も記されていました。当時、南摩と共に武四郎の下を訪れた者の中には、幕末の有名な一人である吉田松陰の名も記されています。

昌平黌時代の南摩は、自らが後に蝦夷地へと赴くことになるとはまだ知る由もありませんでしたが、ここで培った武四郎との交流は、蝦夷地在勤中のアイヌとの交流に生かされることとなります。

ちなみに黒船来航を機会に始まった南摩と武四郎の交流は、戊辰戦争後の明治時代にも続き、明治21年（1888年）に武四郎が亡くなった時、三重県大台ヶ原に自らの分骨碑を建てるよう遺言を残しましたが、その碑文は南摩が撰文を行っています。二人の交流は、南摩の標津での経験を経て、さらに深まっていたことがうかがえます。

“ふとん”は“粗大ごみ”です!!

朝晩の冷え込みも日ごとに厳しくなり、寝具の衣替えが始まる時期となりました。町内各所で、不要になった「ふとん」を「燃えるごみ」として「ピンク色のごみ袋」で出されているようすを見かけますが、**「ふとん」は「粗大ごみ」での取り扱いとなっています。**（指定ごみ袋に入るサイズでも「粗大ごみ」となります）

「ふとん」をごみ出しする際は、渡邊清掃㈱（☎0120-79-3106）へ連絡の上、粗大ごみ用の証紙（210円/枚）を貼付して、お近くのごみステーションに出しましょう。

「粗大ごみ用証紙」は、「ごみ袋」の販売店（町内14店舗）とカウモン号で取り扱っています。



- 毛布、タオルケット、シーツなどは50cm以下に切断すると「可燃ごみ」ですが、そのまま廃棄すると「粗大ごみ」となります。
- 丸めて（畳んで）ヒモでしばるなどして、ごみ出しましょう。

ごみの出し方や分別方法など、各種お問い合わせは…

住民生活課 環境衛生担当 ☎ 82-2131 (内線 126、131)

ホームページにも「ごみの分別一覧表」を掲載しています

https://www.shibetsutown.jp/kurashi/gomi_seikatsu/dashikata/bunbetsu/

気象予報士による防災お天気講座

Vol.20 西高東低の冬型の気圧配置とは（その1）

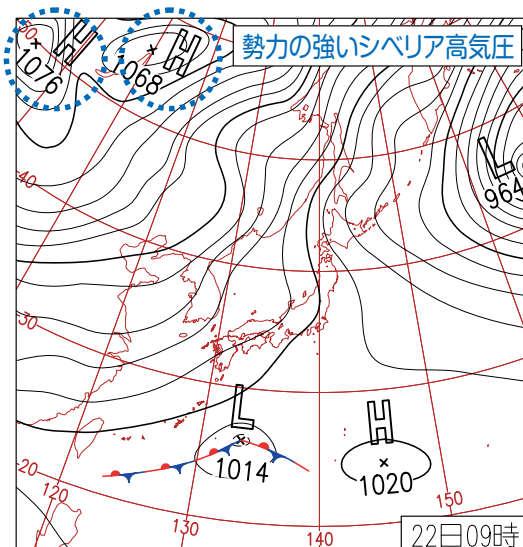
秋が深まってくると、天気予報で次第に「西高東低の冬型の気圧配置」という言葉を耳にするようになります。今月と来月の2回に分けて、この気圧配置についてお話しします。

ロシアシベリア地方やモンゴルなどのユーラシア大陸の中央部では、冬に向かって太陽から得られるエネルギーが減少し、次第に気温が低下していきます。冷たい空気は暖かい空気に対し重いため地表付近に滞留し、大きな寒気の塊に成長していきます。重たい寒気の中は圧力も高いため、気圧が周辺より高くなり高気圧となります。これが真冬に向かってどんどん勢力を強め、シベリア高気圧と呼ばれる冬季の世界最強クラスの高気圧にまで発達します。

西高東低のうち「西高」というのは、日本から見て西側の大陸にシベリア高気圧があることを意味しています。

来月は西高東低のうち、「東低」について解説します。

【典型的な「西高東低の冬型の気圧配置」の例】



平成28年1月22日9時の天気図
※気象庁の図に加筆
バイカル湖付近と、さらに内陸に勢力の強い高気圧が認められる。
1気圧は1013hPaなので、60hPa前後気圧が高いことになる。

ご質問は… 住民生活課 防災担当 ☎ 82-2131 (内線 126)

健康 いちばん

標津町総合体育館
☎ 82-3112

スポーツは心のビタミン



生涯を通じた身体活動は、 脳の健康にも効果あり!?

運動やスポーツが、健康で豊かな生活を送るために必要不可欠であることは、皆さんもよく理解されていると思います。

運動やスポーツをすることで、子どもであれば身体が丈夫になり、大人であれば体力の維持・増進につながるなど、大きな役割を担っています。

実は、運動やスポーツをすることは、身体を丈夫にするだけでなく、私たちの「脳」にも大きな影響があることが分かっています。それは年代によっても異なります。



◆幼少期・思春期

●幼少期の定期的な運動や遊びは、認知の発達、注意力の調整、記憶力向上に影響がある。

●幼少期、思春期の運動やスポーツは、認知能力（理解判断などをする力）や学業成績に影響

がある。

●不安の減少や自尊、心などを改善させる。

●ADHD（注意欠陥多動性障害）の子どもの認知能力を大きく改善させる。

●早い段階の運動やスポーツは、数十年後の認知能力を改善させる。

◆中年期

●この時期の運動やスポーツは、その後の人生での認知低下を遅らせるには重要。

●脳の強固なネットワーク維持、神経可塑性（外界の刺激によって機能や構造を変化させること）の促進、血管系の病気のリスクを軽減させる。

●有酸素運動は、読解力、論理的思考を向上させ、筋力トレーニングは、記憶力、計画立案能力を向上させる。

◆高齢期

●有酸素運動と筋力トレーニングの両方を行うことで、認知機能に良い効果大。

●認知症の予防や発症を遅らせるには、運動やスポーツを増やすことが効果的。



●長時間座りがちな人は、脈拍を上げる運動を高い強度で行うことで、脳の保護効果が上昇する。

5月号で『ウォーキングの効果』に触れた際脳への酸素供給がスムーズになり、脳の刺激効果が高まることをお話ししました。

本町の講習会などで講師を務める**札幌医科大学の武田秀勝名誉教授**も、運動と脳の関係について次のようにお話しされています。

◎運動をすると筋肉が収縮活動を行い、脳が活性化されている。

その収縮の情報が多ければ多いほど、より脳が活性化されていく。

◎運動することで、記憶力をつかさどる脳の海馬も刺激される。

海馬は、60歳になっても新生（新しく生まれ変わる）するが、その割合は年齢とともに低下する。

しかし、運動をすることで低下を抑制できる。



このように、運動やスポーツは、脳の健康にも大切だということが分かります。

しかし、運動だけではなく、食事や睡眠のバランスも非常に大事です。

最初から無理をせず、長い期間続けられるようにしましょう。

監査委員が再任されました

9月13日に開かれた第3回標津町議会定例会において、西田正夫さん(69歳・寿町)が町監査委員に再任されました。



よろしくお願ひします。

任期:平成29年9月26日～
平成33年9月25日

教育委員が再任されました

9月13日に開かれた第3回標津町議会定例会において、畠山賢潤さん(51歳・南4西1)が町教育委員会委員に再任されました。



よろしくお願ひします。

任期:平成29年10月11日～
平成33年10月10日

久留米大学医学部から教授2人が来町

標津病院は、平成元年より医療体制充実のため、「久留米大学医学部・内科学講座および外科学講座」から医師を派遣いただいております。当病院は同大学医学部の「教育関連診療科」の認定を受けており、9月24日に外科学講座・赤木由人主任教授が昨年に続き来町されたほか、9月28日には内科学講座・星野友昭主任教授が7度目の来町をされました。



外科学講座の赤木主任教授(左)



内科学講座の星野主任教授(左)

お一人とも限られた時間の中で、当病院の医療の実情や環境、町の医療に対する状況などを確認され、本町の現状を深くご理解いただき、引き続き医師の派遣に尽力いたします。

ホンダ・ヤマハ 除雪機専門店

新車・中古車
除雪機展示中

点検・修理 承り中!



ツインカム エムワイ
Twin Cam M.Y
標津町川北本通29-1
☎(0153) 85-3822

喪中はがき 年賀状承ります。

※宛名入力 1件80円で承ります。

●ゴム印・会社印・名刺・迅速仕上

※営業時間18:00まで

緊急対応は
090-7519-5705
高桑まで

Kuni OFFICE
クニ オフィス
TEL0153-82-1538/FAX85-7040

北海道根室振興局から事業主と従業員の皆さまへ

町・道民税は『特別徴収』で納めましょう!

特別徴収とは?

事業主が従業員に毎月支払う給与から町・道民税を徴収(天引き)し、従業員の代わりに納入いただく制度です。

根室振興局と標津町は、特別徴収拡大の取り組みを進めています。従業員の皆さまにとって大変便利な制度です!

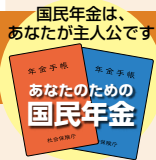


◆年12回に分割して徴収(天引き)されるため、*普通徴収(年3回)と比べて、1回当たりの負担額が少なく済みます。

*普通徴収…従業員が自ら金融機関などで納税する方法

◆従業員が納付のために金融機関などへ出向く手間を省くことができるとともに、納め忘れの心配もなくなります。

問合せ先 税務課 税務担当・収入担当 (内線108・119・121)



いい みらい 11月30日は「年金の日」です!!

厚生労働省では、「国民一人ひとりが「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく日」として、11月30日を「年金の日」としてしています。

この機会に「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。

「ねんきんネット」は、日本年金機構のホームページ (https://www.nenkin.go.jp/n_net/) でご確認いただくか、釧路年金事務所 (☎0154-61-6000) へお問い合わせください。

【年金相談は完全予約制です!】

毎月、中標津町役場で開設される「年金出張相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要です。

予約申込先 釧路年金事務所
お客様相談室 ☎0154-61-6000

12月の年金出張相談所開設日

日時: **5日(火)**13時~16時30分
6日(水)9時~13時30分

場所: 中標津町役場

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。

★相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課国民年金担当まで

☆☆☆ 郷土(標津町)の活性化を 町民の力で ☆☆☆
まちが変わります。変えましょう!!

地元で買おう 地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標高高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

11月のごみ収集日 ※12月初回の収集日も掲載しています。

一般廃棄物収集区域 (有料)	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみA 空缶・ペット、トレー、 発泡・容器包装(プラ)・ びん・新聞・雑誌	資源ごみB 空缶・ペット・トレー・ 発泡・容器包装(プラ)・ 容器包装(紙)・紙・バック・ 段ボール
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	9日(木) 30日(木) 12月7日(木)	13日(月) 27日(月) 12月11日(月)	6日(月) 20日(月) 12月4日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	10日(金) 24日(金) 12月8日(金)	14日(火) 28日(火) 12月12日(火)	7日(火) 21日(火) 12月5日(火)
川北全域・北標津・西北標津・忠類 古多糠全域・浜古多糠・薫別・崎無異	水・土	11日(土) 25日(土) 12月9日(土)	1日(水) 15日(水) 29日(水)	8日(水) 22日(水) 12月6日(水)

※粗大ごみの収集は収集の前日までに事前の申し込みが必要です。
★粗大ごみの申込先は、渡邊清掃(株) ☎0120-79-3106まで。

12月の汲み取り実施地域

汲取月は各地区3カ月ごとに年4回設定しています。
便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲み取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域 標津市街、古多糠全域、茶志骨、東浜、住吉

申込期限 11月25日(土)

申込先 渡邊清掃(株) ☎0120-79-3106
☎0153-82-2220



町長の動静

(9月21日~10月20日)

- 【9月21日】札幌市
北海道国民健康保険団体連合会
第6回理事会
- 【9月24日】
久留米大学医学部外科学講座主任
教授との懇談会
- 【9月26日~27日】豊富町
北海道町村会理事会ほか
- 【9月28日】
久留米大学医学部内科学講座主任
教授との懇談会
- 【9月29日】
民生委員制度100周年記念根室
管内地方研究集会
- 【10月5日】
町内団体長交流懇話会
- 【10月6日】
第5回標津町議会臨時会
- 【10月7日】別海町
別海駐屯地創立52周年記念行事
- 【10月8日】
旧国鉄標津線全通80周年記念
「旧根室標津駅跡転車台公開イベント」
- 【10月10日】釧路市
帯広地区国有林野等所在市町村長
有志協議会
- 【10月18日】
全国都道府県・政令指定都市北方
対策主管課長会議
<以上、主なもの>

町税などの「休日納税窓口」をご利用ください

平日に役場や指定金融機関で、仕事などの都合で町税などの納付や納付相談ができない方のために、次のとおり「休日納税窓口」を開設します。

町道民税や固定資産税、国民健康保険税、公営住宅使用料、上下水道料などを納めることができますので、納付書を持参の上、ご利用ください。

月 日	会 場	時 間
11月25日(土)	役場 1階窓口 川北生涯学習センター	8時30分～ 17時15分
11月26日(日)		

【今月の納期一覧】

- 11月30日(木) 第3期固定資産税
第5期後期高齢者医療保険料
第6期国民健康保険税

問合先 税務課 収入担当 (内線109)

戸籍の窓口から

(9月11日～10月10日届け分)

お誕生おめでとう!

佐々木 彩^{あや}ちゃん (東浜町) 昭人・愛
工藤 楓^{かほ}子ちゃん (桜木町) 光生・敦子
細谷 姫那^{ひな}ちゃん (寿町) 晶大・舞
横尾 光哉^{こうや}くん (桜木町) 聡・真由美

おくやみ申し上げます

吉田 昭弘^{あきひろ}さん (東浜町) 79歳
目黒 美博^{みひろ}さん (茶志骨) 82歳
平井 弘治^{ひろじ}さん (曙町) 71歳

※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました

(9月11日～10月10日受納分)

●体育文化振興基金に——

- ふれあいスポーツデー実行委員会さま
- 特定非営利活動法人標準スポーツクラブすぽっとさま
- しべつとどわら太鼓保存会さま
- しべつアミーの会さま

●町内各中学校に——

- 東盛運輸株式会社さま

●標津病院に——

- 田中 コヨ^{こよ}さん ○平井 博子^{ひろこ}さん
- 古多糠老人クラブ福寿会さま

●社会福祉協議会に——

- 素利 敏春^{みんはる}さん ○目黒 圭子^{けいこ}さん
- 平井 博子^{ひろこ}さん
- 標津漁協住吉女性部さま
- 曙町内会さま

●はまなす苑に——

- 林 裕子^{ゆこ}さん ○素利 敏春^{みんはる}さん
- 管野 和子^{わこ}さん ○近藤 辰夫^{あきと}さん
- 鈴木 時子^{とき}さん ○田中 憲司^{のりし}さん
- 中島美恵子^{みづえ}さん (中標津町)
- 理容こばやしさま ○遠藤農園さま
- 弥生会さま
- 古多糠老人クラブ福寿会さま

※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

ふるさと応援寄付金をいただき、ありがとうございました

鈴木 博^{ひろ}さん (東京都台東区)
武内美弥子^{みよこ}さん (広島県広島市)

※ご本人の了承を得て掲載しています。

その他559件の寄付をいただいています。

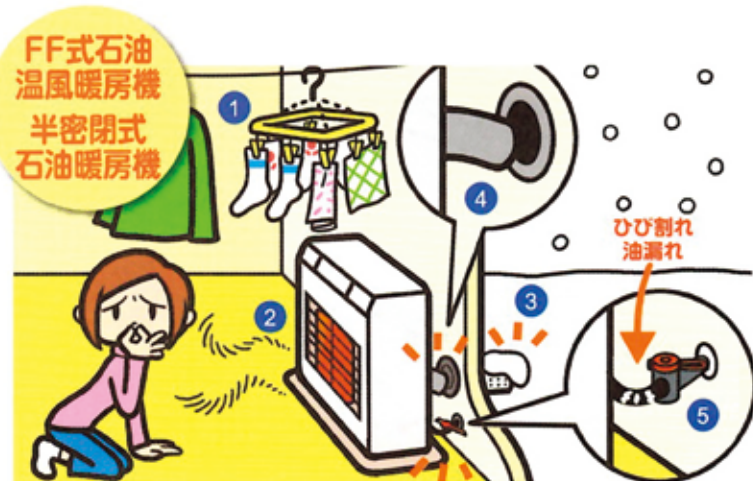
寄付金はその目的を達成するために有効に活用させていただきます。

石油暖房機は上手に使ってお手入れしましょう

寒くなり、暖房機を使う季節を迎えました。普段何気なく使う暖房機ですが、ちょっとしたことで火災や事故につながる危険性があります。

定期的に安全チェックをしましょう。

- ①洗濯物を上に干していませんか?
- ②本体から変な臭いはしていませんか?
- ③給排気筒・排気筒がごみや雪などで詰まっていますか?
- ④給排気筒・排気筒が外れていませんか?
- ⑤ゴム製送油管にひび割れや、油漏れはありませんか?



まずはご自分で点検し、少しでもおかしいと思ったら購入された店舗または専門業者へご相談ください。

— 標津消防署 予防係 —

町長がいつでもどこでも伺います! 「まちづくり出前講座」をご利用ください!

町民の方が5人以上集まる機会であれば、町長が出向き、町政についての説明や質問にお答えする「まちづくり出前講座」を開設しています。詳しい内容やお申し込みは総務課まで。(事前の申し込みが必要です)

標津小・中学校で授業が公開されます

標津町教育研究所では、「標津町教育実践発表研究会」を開催します。子どもたちの頑張りをぜひご覧ください。

日時 11月24日(金)

【標津小学校】 9時50分～10時35分

2年生：国語 5年生：国語

【標津中学校】 9時50分～10時40分

1年生：数学

※参観される方は直接会場へお越しください。

問合せ先 町教育研究所事務局（標津中学校）
☎82-2083

標津町造形まつりが開催されます

町内の園児や、小・中・高校の児童・生徒の作品を展示する「第47回標津町造形まつり」を開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

日時 11月8日(水)～17日(金)

9時～21時

※17日のみ15時まで

場所 生涯学習センターあすばる

問合せ先 町教育研究所事務局（標津中学校）
☎82-2083

「秋の実習」の参加者を募集しています

標津サーモン科学館では、次のとおり秋の実習を行います。

- 実習内容** ①シロザケの産卵行動観察 11月3日(金)10時～15時
②シロザケの人工授精体験 11月5日(日)10時～15時

集合場所 標津サーモン科学館

参加料 無料（ただし、入館料別途）

定員 各20人

持ち物 昼食、汚れても良い服装、軍手、タオル

（産卵行動観察会に参加する方は、長靴と防寒着もご用意ください）

申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、希望日を記入の上、E-mail、FAX、郵送いずれかの方法でお申し込みください（小学生以下は保護者同伴）

申込先 標津サーモン科学館(担当：市村)〒086-1631標津町北1条西6丁目1-1-1
☎82-1141 FAX82-1112 E-mail:info@s-salmon.com



◆◆各種印刷物などの北方領土の表記について◆◆

ポスターやチラシ、パンフレット、広報紙、ホームページ、映像などで北海道地図などを使用する場合は、次の点に十分注意して作成しましょう。

■北方領土の表記

日本や北海道または根室地域の地図を使用する場合は、右図のようにわが国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島および歯舞群島の北方四島を表示する。

地図以外のシンボルマークやデザインなどを作成する場合でも、北方領土の表記を反映する。

地図に着色する場合は、北方四島を他の日本地域と区分することのないよう注意する。

■北方領土に関わる面積の表示

全国、北海道および根室管内の面積を表示する際は、いずれも北方領土の総面積5,003.1km²を算入して表示し、必要に応じて注記する。（根室市の面積は、歯舞群島の面積94.8km²を算入する）



北海道・標津町

遠藤損害保険事務所では…

フェイスブック・ライン・ホームページなどを通じて、皆様の生活に役立つ保険情報をお届けします。ぜひご利用ください。

損害保険トータルプランナー

遠藤損害保険事務所

代表 遠藤 幸男<標津町南3条西2丁目>

Tel:0153-82-3330

Mail:yukioend@mint.ocn.ne.jp

URL(<http://nttbj.itp.ne.jp/0153823330/index.html>)



新物いくら・筋子販売しております！
是非ご利用ください

標津漁業協同組合 直売所

お問い合わせ TEL 0153-82-2035

相 談

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

「女性の人権ホットライン」
☎0570-070-810

期 間

11月13日(月)～19日(日)

時 間

平日 8時30分～19時
土日 10時～17時

担当者

人権擁護委員、法務局職員

主 催

法務省人権擁護局、
全国人権擁護委員連合会

実施機関

釧路地方法務局、
釧路人権擁護委員連合会

問合せ先

釧路地方法務局人権擁護課
☎0154-31-5014

女性のためのなんでも相談所
を開設します

根室人権擁護委員協議会
では、相談者を女性に限定した「女性のためのなんでも相談所」を開設します。詳しくは下記問合せ先へご連絡ください。

日 時

11月18日(土)
13時～16時

場 所

中標津町総合文化会館

相談料

無料 (予約不要)

問合せ先

釧路地方法務局根室支局
☎0153-23-4874

11月の精神保健福祉
遠隔相談日程

中標津保健所では、毎月このころの問題でお悩みの方を対象とした、精神科医師によるテレビ電話での遠隔相談を開設しています。相談は完全予約制となります。

日 時

11月22日(水)
13時30分～16時30分

場 所

中標津保健所

予約先

中標津保健所健康推進課
☎0153-72-2168

※保健師による相談は、随時受け付けています。

乳幼児健康相談日程



11月30日(木)
会場：ひまわり

12～13ヵ月 2歳	9時～10時
4ヵ月 6～7ヵ月 9～10ヵ月	13時30分 ～14時30分

問合せ先

保健福祉センターひまわり
☎82-1515

スポーツ

11月のスポーツ

11日(土)

管内中学選抜バレーボール大会
〔9時～ 総合体育館〕

13日(月)、27日(月)

スポーツ体験教室
〔16時～ 総合体育館〕

14日(火)

体組成計からだチェックデー
〔10時～、18時～ 総合体育館〕

19日(日)

第33回標津卓球スポーツ少年団長杯兼第11回ニツク杯卓球大会
〔9時～ 総合体育館〕

25日(土)

標津カップ小学生バレーボール大会
〔9時～ 総合体育館〕

25日(土)、26日(日)

日体協公認スポーツリーダー養成講習会兼スポ少認定員養成講習会
〔9時～ あすぱる〕

29日(水)

ファミリー卓球教室
〔19時～ 総合体育館ほか〕
<以上、主な大会、教室など>

「介護福祉士実務者研修」を開催します

根室管内4町通年雇用促進協議会では、季節雇用者で4町に住民登録のある方を対象に「介護福祉士実務者研修」を開催します。

日 程 医療的ケア ① 12月13日、20日
② 3月10日、17日
介護課程Ⅲ 2月3日、10日、17日、24日
3月3日 (2科目計7回)

場 所 三幸福社カレッジ北見校
定 員 3人 (定員になり次第締め切り)
受 講 料 無料 (交通費など諸経費は自己負担)
申 込 期 限 12月5日(火)
問 合 先 根室管内4町通年雇用促進協議会 ☎0153-72-6789

twitter で情報発信中!

町では、ツイッターを通じて情報の発信を行っており、イベント情報など、防災行政無線の放送内容が随時更新されています。この公式アカウントは情報発信専用につき、原則として返信などは行っていません。

URL https://twitter.com/shibetsu_town

広報しべつへの広告掲載募集中!

対 象 町内の事業者および活動団体など
広告掲載料 ※1枠1回の単価

- ▷ 4,000円 【縦 45mm × 横 88mm】
- ▷ 8,000円 【縦 45mm × 横 179mm】
- ▷ 9,000円 【縦 95mm × 横 88mm】
- ▷ 17,000円 【縦 95mm × 横 179mm】

申 込 期 限 掲載希望月の前月の10日まで
問 合 先 総務課広報統計担当 (内線221)

北海道ミライノートの運用を開始しました

北海道では、「Instagram」を活用して、北海道の新たな魅力を道内外に紹介する「北海道ミライノート」を開設しました。

本サイトでは、多種多様な魅力に溢れている北海道を「私のお気に入りの北海道」として、自然や食のほか、地元のお祭りや住民の方の笑顔なども含め、投稿者個人のお気に入りの「景色」を紹介することで、「北海道の新たな魅力」を発信していきます。

本サイトで表示する画像は「Instagram」アカウントをお持ちの方であれば、誰でも次の手順で投稿できますので、ぜひご利用ください。

手順

- ①北海道ミライノートInstagramアカウント「hokkaido_mirai_note」をフォローする
- ②自らのアカウントで「#北海道ミライノート」または「#hmnote」のハッシュタグを付けて画像を投稿

北海道ミライノート <https://mirai-note.jp>
— 北海道 —

冬の交通安全運動が始まります

- 期 間** 11月11日(土)～20日(月)
- 重 点**
- 高齢者の交通事故防止
 - 凍結路面などのスリップによる交通事故防止
 - 飲酒運転の根絶
- 住民生活課・中標津警察署 —



住 宅

すまい給付金について (国土交通省からのお知らせ)

すまい給付金は、消費税率引き上げによる住宅取得者の負担軽減を目的とした国の補助制度であり、マイホームを取得された場合、最大30万円の補助を受けることができます。

申請は「すまい給付金事務局」が受け付けており、申請期間は引き渡しから1年3カ月以内が期限で、中古住宅（個人間売買除く）も対象です。

また、手続きは別に必要となりますが、住宅ローン減税と併用も可能です。給付対象となる要件など、詳しくは下記問合先へご連絡ください。

問合先

すまい給付金事務局
ナビダイヤル
☎0570-064-186

受付時間
9時～17時（土日祝含む）
※PHSと一部のIP電話からは☎045-330-1904へ

すまい給付金公式ホームページ
<http://sumai-kyufu.jp>

林業退職金共済制度（林退共）の退職金請求について

以前、林業の仕事に従事されたことがあり、その当時、林退共制度に加入していた、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをした心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。林業の仕事をしていた当時の加入有無についても確認できますので、お気軽に最寄りの支部または本部へお問い合わせください。

問合先 (独)勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部 ☎03-6731-2887

一般廃棄物最終処分場を利用される方々へ

現在、国道335号線の改良工事が実施されています。下記期間中は、国道335号線から一般廃棄物最終処分場入り口近くまでを工事車両が通行します。

廃棄物搬入の際は、工事車両に十分ご注意くださいの上、ご利用ください。

工事車両通行期間

11月中旬～12月下旬
月～金曜日：8時30分～17時
土曜日：8時30分～16時

工事発注者

釧路開発建設部中標津道路事務所

問合先

住民生活課環境衛生担当・根室北部衛生組合（内線140）



まちの声

374



この町で子育てを

さとう ゆき
佐藤 由紀 さん (桜ヶ丘町)
標津はまなす苑



結婚して標津町に住むようになり8年経ちました。川北には母の実家があり、幼い頃からよく訪れていました。まさか家を建て住む事になるとは思っていませんでした。この町の自然の豊かさや環境が気に入って、この町で子育てをしたいと

考えていたところ、住宅取得助成が始まりました。やはり、その支援があったのが後押しとなりました。そして、子育ての支援も充実しているのがうれしいところです。

長男が1才を過ぎた頃からは、親子ふれあい広場ぽこぽこーんによく通いました。当時ほとんど知り合いがいなかった為、行くには勇気がいりましたが、他の子ども達とたくさん触れ合っていたほしいと思いい、ほぼ毎回通っていました。次男が産まれた時は心配な事が多かった為、保健福祉センターの栄養士さん、保健師さんにいつも相談にのってもらっていました。いつでも対応して下さり、安心する事ができました。

現在息子2人は、5才と2才になり、こども園に通っています。また、川北のよさこいチームにも入り活動しています。家では体験できない事をたくさんさせてもらっており、日々成長を感じています。そして、息子達にいつも声を掛けて下さる小中学生、地域の皆さん。本当にうれしく思います。

子育てが始まり5年。実家が近いので両親の協力もあり、なんとかやってきました。そして、地域の方、先生方にも助けてもらいながらの5年でした。これからも標津町の良さを生かして子育てができたらと思います。よろしくお願ひします。

次の「まちの声」は瀬川 航平さん (桜ヶ丘町)です。



人のうごき



■平成29年10月1日現在 (前月比)【前年同月比】

人口	5,302人(-18人)	【-27人】
男	2,612人(-13人)	【-20人】
女	2,690人(-5人)	【-7人】
世帯数	2,346世帯(-15世帯)	【0世帯】

人口前月比の内訳

	増	減	比較
転入	4人	転出 23人	-19人
出生	5人	死亡 4人	1人
その他	0人	その他 0人	0人
計	9人	計 27人	-18人

標津町民憲章

(昭和46年11月3日制定)

- 健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- 自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- 心を豊かにし文化を高めましょう。
- 子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

12月の運転免許更新時講習会



優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

- 日時 12月5日(火) 13時30分～
- 場所 川北生涯学習センター
- 問合せ 住民生活課

町内の交通事故



■平成29年9月1日～9月30日 (本年の累計)

人身事故	0件(1件)
負傷者	0件(2件)
死亡者	0件(0件)
物損事故	12件(79件)



▽今月号の表紙にもなっている第4回標津町総合共進会。自慢の乳牛を審査する本会に、取材として初めて私も参加させていただきました。素人の私にも酪農家の日々の努力が伝わるくらい、牛から力強さや美しさを感じました。また、9月末には、秋サケの荷揚げ作業を見学する機会もありました。水産業と酪農業を基幹産業とする標津町。町職員としてもっと多くのことを学んでいかなければならないとつくづく感じました。